

平成29年10月入学

岩手大学大学院総合科学研究科  
(修士課程)  
理工学専攻

学 生 募 集 要 項

一 般 入 試

社 会 人 入 試

外国人留学生入試

岩 手 大 学



## 日 程 表

項	目	期	日
一 般 入 試 社 会 人 入 試 外 国 人 留 学 生 入 試	出 願 資 格 事 前 審 査 ( 該 当 者 の み )	平成29年 6 月19日 (月) ~ 6 月21日 (水)	
	出 願 受 付 期 間	平成29年 7 月14日 (金) ~ 7 月19日 (水)	
	試 験 日	平成29年 8 月23日 (水) ~ 8 月24日 (木)	
	合 格 発 表	平成29年 9 月 7 日 (木)	

# 目 次

I	総合科学研究科（修士課程）理工学専攻のアドミッション・ポリシー	3
II	入学者選抜方法の区分	3
III	一般入試	
1	募集人員	4
2	出願資格	4
3	出願手続	5
4	選抜方法	6
5	合格者の発表	8
6	入学手続等の概要	8
7	長期履修制度	8
8	個人情報の取り扱い	8
9	受験者に対する試験成績の開示	9
IV	社会人入試	
1	募集人員	10
2	出願資格	10
3	出願手続	10
4	選抜方法	12
5	教育方法の特例措置等	12
6	その他	12
V	外国人留学生入試	
1	募集人員	13
2	出願資格	13
3	出願手続	13
4	選抜方法	15
5	その他	15
VI	個別の出願資格審査	16
VII	障がい等を有する入学志願者との事前相談	18
VIII	検定料免除	18
IX	電算処理カードの記入要領及び記入例	18
X	教育研究分野	21

## I 総合科学研究科（修士課程）理工学専攻のアドミッション・ポリシー

### 総合科学研究科

本研究科は、自然科学、人文科学、社会科学等の専門知識に基づきながら、文理の枠を超えた幅広い視野を持って新たな価値を創造し、持続可能な社会の実現に向けて地域社会や地球規模の課題解決に貢献する人材を養成することを目的としています。

なお、入学者選抜においては、各専攻等が、その学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針に基づいて定める入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）にしたがって入学者の選抜を行います。

### 理工学専攻

理工学分野、工学分野または芸術工学分野において、広範な専門基礎学力と未知の課題を積極的に解決できる専門的応用能力を有し、地域社会と国際社会の発展及び自然環境との共生を重視する高度専門職業人・研究者を養成することを目的としています。

このような観点から、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。

- 研究・開発能力を培うのに必要な専門基礎学力を有する人
- 問題解決に意欲を有し、実行力・具体化能力に優れた人
- 倫理観を有し、高いモチベーションで日々努力する人
- 技術者・研究者として国際的に活躍できる人

理工学専攻の各コースのアドミッション・ポリシーについては、岩手大学のホームページで確認してください。

## II 入学者選抜方法の区分

入学者の選抜は、「一般入試」のほか、「社会人入試」及び「外国人留学生入試」の方法により行います。

### 1 社会人入試

社会的要請に応じて、各種の研究機関、教育機関及び企業等で活躍している現職の社会人に対してリフレッシュ教育の場を提供できるよう、コースによっては、一般入試とは異なった方法で入学者の選抜を行うものです。

### 2 外国人留学生入試

外国人を対象とし、コースによっては、一般入試とは異なった方法で入学者の選抜を行うものです。

### Ⅲ 一般入試

#### 1 募集人員

コ ー ス	募 集 人 員
物 質 化 学 コ ー ス	若 干 名
生 命 科 学 コ ー ス	
数 理 ・ 物 理 コ ー ス	
材 料 科 学 コ ー ス	
電 気 電 子 通 信 コ ー ス	
機 械 ・ 航 空 宇 宙 コ ー ス	
知 能 情 報 コ ー ス	
デ ザ イン ・ メ デ ィ ア 工 学 コ ー ス	

#### 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条第1項に定める大学を卒業した者及び平成29年9月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）から学士の学位を授与された者及び平成29年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成29年9月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成29年9月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成29年9月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、我が国において外国の大学の課程を有するものとして文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成29年9月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成29年9月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号（大学院及び大学の専攻科の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定））
- (9) 以下の基準のいずれかを満たし、本専攻において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
  - ① 学校教育法第83条第1項に定める大学に3年以上在学した者
  - ② 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
  - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
  - ④ 我が国において外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (10) 本専攻において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成29年9月30日までに22歳に達するもの

注) (9), (10)で出願しようとする者は、「Ⅵ 個別の出願資格審査」を参照してください。

### 3 出願手続

#### (1) 出願方法

志願者は、次の出願書類等を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。

なお、郵送する場合は、必ず速達書留とし、封筒の表に「大学院総合科学研究科理工学専攻一般入試出願書類等在中」と朱書きしてください。

#### (2) 出願書類等提出先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

☎019-621-6064

※電話による問合せは日本語に限ります。

英語による問合せは以下のアドレスに電子メールで行ってください。

E-mail: admgse@iwate-u.ac.jp

#### (3) 出願受付期間

平成29年7月14日（金）から7月19日（水）まで【必着】

持参の場合、受付時間は9時から16時までです。

#### (4) 出願書類等

入学志願票、履歴書	所定の用紙に必要事項を記入してください。
電算処理カード	18ページ以降の記入要領及び記入例をよく読み、記入してください。電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。日本語のわからない外国人の方は、無記入のまま提出してください。
写真票・受験票	写真票には、写真（縦4cm×横3cm）を貼ってください。太線枠内に記入してください。
検定料納入確認票（振替払込受付証明書）	検定料30,000円（別途振込手数料がかかります。）を同封している所定の「払込取扱票」を使用し、必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。（ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。）払込後、受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」の日附印欄の押印を確認のうえ、所定の欄に貼ってください。 検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。日本国政府から奨学金が支給されている外国人留学生は、検定料を徴収しませんので、「国費外国人留学生証明書」を添付してください。
成績証明書	出身大学の学長（学部長）又は出身学校長が作成し、厳封したもの。ただし、出身学校の証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。なお、出願資格(2)で出願する者は、高等専門学校等の成績証明書も提出してください。外国語（英語は除く）で書かれた証明書には日本語訳又は英語訳を添付してください。
卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	出身大学（出身学校）所定のもの。外国語（英語は除く）で書かれた証明書には日本語訳又は英語訳を添付してください。
学士の学位授与（申請）証明書	出願資格(2)で出願する者は次のいずれかを提出してください。 ① 学位授与証明書 ② 学位授与申請受理証明書又は「大学改革支援・学位授与機構に学位授与の申請（予定）をしている。」旨が明記されている証明書（様式任意）で、出身大学等の学長（学部長）又は出身学校長が作成したもの。
受験許可書	就職している者は、就職先の長又は代表者が署名捺印したものを提出してください。他の大学院に在学している者及び出願資格(9)の資格で出願する者のうち他の大学に在学している者は、出身学校長が作成したものを提出してください。（様式任意）
住民票（外国人志願者のみ）	外国人志願者は、住民票（在留資格が明示されているもの）を提出してください。なお、日本国外在住者は、パスポート（旅券）の志願者本人を確認できるページの写し、本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書いずれかを提出してください。
TOEIC 公式スコア	6ページの注1)を参照してください。
受験票送付用封筒	所定の封筒にあて先を記入し、362円分の切手（速達料金）を貼ってください。
ラベル票	所定のラベル票用紙に必要事項を記入してください。
その他の書類	出願資格審査で認定を受けた者は、認定書の写しを提出してください。

(5) 出願書類等提出上の注意

- ① 出願書類等受理後は、いかなる理由があっても志望コース等の記載事項の変更を認めません。
- ② 出願書類等に不備のあるものは受理しませんので、記載事項に記入もれ、誤記入等のないよう十分注意してください。
- ③ 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 出願後、現住所等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 出願書類等に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

4 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査（筆記試験）、プレゼンテーション試験、面接及び書類審査の結果を総合して判定します。

なお、判定は全ての学力検査、プレゼンテーション試験及び面接を受験した者に対して行います。

(1) 試験実施科目等

コ ー ス	筆 記 試 験			プレゼンテーション試験	面接
	基 礎 科 目	専 門 科 目	外国語		
物 質 化 学 コ ー ス	総合科目 (有機化学, 無機化学, 物理化学, 高分子化学, 分析化学, 化学工学 (6科目から4科目選択))			課す (注1)	全員に 課す
生 命 科 学 コ ー ス					
数 理 ・ 物 理 コ ー ス	数 理 科 学 分 野	数学 (微分積分学, 線形代数学)	代数学, 幾何学, 解析学 (3科目から1科目選択)	課す (注2)	全員に 課す
	先 進 物 理 科 学 分 野	数学 (微分方程式, ベクトル解析)	物性基礎, 電磁気学, 材料組織学, 材料物理化学, 力学 (5科目から3科目選択)		
材 料 科 学 コ ー ス	数学 (微分方程式, ベクトル解析)		物性基礎 (量子物理学, 熱統計物理学), 電磁気学, 材料組織学 (材料組織学, 金属材料構造学), 材料物理化学 (材料物理化学, 電気化学), 材料加工学 (鋳造材料学, 接合工学) (5科目から3科目選択)	課す (注1)	
電 気 電 子 通 信 コ ー ス	総合科目 (電磁気学, 電気・電子回路論)				
機 械 ・ 航 空 宇 宙 コ ー ス	数学 (微分方程式及び解析学 (ベクトル解析, フーリエ解析, 複素解析))		材料力学, 機械力学, 水力学, 熱力学	課す (注5)	
知 能 情 報 コ ー ス	総合科目 (線形代数, 確率統計, 計算機アルゴリズム, 計算機システム (4科目から3科目選択))			全員に 課す	
デ ザ イン ・ メ デ ィ ア 工 学 コ ー ス				課す (注4)	

注1) コース独自の外国語（英語）の試験は実施しません。

TOEICのスコアに基づいて成績を評価します。

TOEICのOfficial Score Certificate (公式認定証) 又はTOEIC-IP (カレッジTOEICなどとも呼ばれる。)のスコアレポート (個人成績表)の原本を、提出してください。原本は、受験票送付時に返送します。その際、証明書の大きさによっては折り曲げることがあります。証明書の折り曲げを避けたい方は、住所・氏名を記入し切手を貼った返信用封筒を同封してください。



スコアの有効期限は試験初日から遡って4年以内に受験したものとします。

また、英語を母国語とする者については、スコアの提出を免除しますので、出願前に問い合わせてください。(問い合わせ先は5ページの、3 出願手続(2)出願書類等提出先を参照してください。)ただし、デザイン・メディア工学コースの受験者は、プレゼンテーションを英語で行ってください。

提出されたスコアに虚偽があった場合は、入学決定後でも入学を取り消します。

注2) 数理・物理コース(数理学分野)では、コース独自の外国語(英語)の筆記試験を課します。

注3) 生命科学コースのプレゼンテーション試験では、卒業研究等(企業等における研究開発業務を含む。)についてのプレゼンテーション(約15分。日本語又は英語)を課し、卒業研究等に関連した科目(生命分子システム学、生体機能学、細胞工学、再生医療工学の中から1科目)を含む内容について質疑応答を行います。試験時間は一人あたり約30分です。プレゼンテーションでは、研究目的と背景、研究成果及び今後の課題と入学後を含む研究計画について発表してください。飛び入学や早期卒業に該当する者で、まだ卒業研究等に着手していないものは今後の研究計画(目的と背景を含む)について発表してください。

なお、プレゼンテーションにはプロジェクタを用意しますので、D-sub 15pin コネクタで接続可能なパソコンを持参してください。

注4) デザイン・メディア工学コースのプレゼンテーション試験では、卒業研究等(企業等における研究開発業務を含む。)についてのプレゼンテーション(約15分。日本語又は英語)を課し、関連専門科目を含む内容について質疑応答を行います。試験時間は一人あたり約30分です。プレゼンテーションでは、研究目的と背景、研究成果及び今後の課題と入学後を含む研究計画について発表してください。飛び入学や早期卒業に該当する者で、まだ卒業研究等に着手していないものは今後の研究計画(目的と背景を含む)について発表してください。評価は、質疑応答に基づき、勉学意欲、探究心、創造力、遂行力について行います。

なお、プレゼンテーションにはプロジェクタを用意しますので、D-sub 15pin コネクタで接続可能なパソコンを持参してください。作品等の説明が必要な場合には、作品を記録した写真やビデオのパソコンによる表示か、ポートフォリオにより行ってください。

注5) 機械・航空宇宙コースでは、岩手大学工学部機械システム工学科を卒業した者あるいは卒業見込みの者は面接を免除します。

## (2) 試験の日時・会場

コース	期 日	時 間	試験区分	会 場
物質化学コース	平成29年8月23日(水)	13:00~16:00	総合科目	理工学部 (理工学部正門付近に試験室案内図を掲示します。)
	平成29年8月24日(木)	9:00~	面接	
生命科学コース	平成29年8月23日(水)	10:00~	プレゼンテーション試験	
数理・物理コース (数理学分野)	平成29年8月23日(水)	13:00~14:30	専門科目	
		14:40~15:40	外国語	
	平成29年8月24日(木)	9:00~10:30	基礎科目	
数理・物理コース (先進物性分野, 物理科学分野)	平成29年8月23日(水)	13:00~	面接	
		平成29年8月24日(木)	13:00~	
材料科学コース	平成29年8月23日(水)	13:00~16:00	総合科目	
	平成29年8月24日(木)	9:00~10:30	基礎科目	
電気電子通信コース	平成29年8月23日(水)	13:00~	面接	
	平成29年8月24日(木)	13:00~	面接	
機械・航空宇宙コース	平成29年8月23日(水)	13:00~16:00	専門科目	
		9:00~10:30	基礎科目	
	平成29年8月24日(木)	13:00~	面接	
知能情報コース	平成29年8月23日(水)	13:00~15:00	総合科目	
	平成29年8月24日(木)	13:00~	面接	
デザイン・メディア 工学コース	平成29年8月23日(水)	10:00~(注1)	プレゼンテ	
	平成29年8月24日(木)	10:00~(注1)	ーション試験	

注1) デザイン・メディア工学コースのプレゼンテーション試験の開始時刻は、受験者によって異なります。受験票を送付する際に、試験開始時刻を通知しますので、必ず確認してください。

注2) 試験当日は、必ず「受験票」を持参し、試験開始30分前までに入室してください。(厳守)

注3) 試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。

試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、面接以外の受験科目等は試験時間の延長はしません。

## 5 合格者の発表

合格者には郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を次により発表します。

合格発表の日時	場 所
平成29年9月7日(木)13時	岩手大学事務局掲示場, 岩手大学HP ( <a href="http://www.iwate-u.ac.jp/">http://www.iwate-u.ac.jp/</a> )

可否の問い合わせには、一切応じません。

## 6 入学手続等の概要

入学手続等の概要は次のとおりです。なお、詳細については、合格者に送付する入学手続関係書類で指示します。

### (1) 大学納付金

区 分	金 額
入 学 料	282,000円(予定額)
授 業 料(年額)	535,800円(予定額)

注1) 上記納付金は予定額であり、入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。

注2) 国費(日本国政府)外国人留学生の入学料及び授業料は不要です。

(2) 大学納付金及び学生教育研究災害傷害保険料等の納付方法並びに入学料、授業料免除の申請方法及び必要書類については、合格者に別途通知します。

## 7 長期履修制度

本専攻では、職業を有しているなどの事情(注1)によって、標準修業年限である2年を超えて、一定の期間(最長4年まで)にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願いだした者には、審査の上許可することがあります。

この制度の適用学生の授業料総額は、標準修業年限(2年)で修了する学生が納める授業料総額と同額となります。

なお、この制度の申請方法等は、合格者に別途通知します。

注1) 該当者：① 職業を有している者(1日8時間週3日以上又は1日4時間週4日以上勤務者で6月以上の継続雇用者)

② 家事従事者又は育児にあたる者

③ 前各号に該当しないが本人の収入で生計を維持している者

④ その他、本専攻が適当と認める者

注2) 長期履修学生のための特別なカリキュラムは、原則として用意しません。

## 8 個人情報の取り扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「岩手大学個人情報管理規則」に基づいて取り扱います。

(1) 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格者発表、③入学手続業務を行うために利用します。

(2) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

(3) 上記(1)及び(2)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。

については、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

(4) 出願に当たって知り得た個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、③授業料徴収関係の業務を行うために利用します。

## 9 受験者に対する試験成績の開示

理工学専攻では、入学試験の成績を次のとおり開示します。

- ① 開示の対象者：受験者本人に限ります。（代理人不可）  
（合格・不合格の選考結果を問わず、全受験者を対象とします。）
- ② 開示の期間：平成30年5月1日（火）から平成30年6月29日（金）まで  
ただし、平日（祝日を除きます。）の9時から16時までに限ります。
- ③ 開示請求の手続：開示の期間中に本学（学務部入試課）に来学し、本学の受験票を提示してください。
- ④ 開示の内容：請求者が受験した試験科目の配点と試験成績（面接及び書類審査を除く）
- ⑤ 開示の方法：閲覧によります。

## Ⅳ 社会人入試

### 1 募集人員

コ ー ス	募 集 人 員
物 質 化 学 コ ー ス	若 干 名
生 命 科 学 コ ー ス	
数 理 ・ 物 理 コ ー ス	
材 料 科 学 コ ー ス	
電 気 電 子 通 信 コ ー ス	
機 械 ・ 航 空 宇 宙 コ ー ス	
知 能 情 報 コ ー ス	
デ ザ イン ・ メ デ ィ ア 工 学 コ ー ス	

### 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、各種の研究機関、教育機関及び企業等に在職している研究者又は技術者で、入学後もその身分を有し、それぞれの分野の学問研究に強い興味を持ち、勤務先の所属長等が大学院で十分な研究成果をあげ得ると判断し、責任をもって推薦できるもの

注) 大学の卒業資格を有していない者は、個別の出願資格審査が必要となりますので、「Ⅵ 個別の出願資格審査」を参照してください。

- (1) 学校教育法第83条第1項に定める大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、我が国において外国の大学の課程を有するものとして文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成29年9月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号（大学院及び大学の専攻科の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定））
- (9) 本専攻において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成29年9月30日までに22歳に達するもの

注) (9)で出願しようとする者は、「Ⅵ 個別の出願資格審査」を参照してください。

### 3 出願手続

#### (1) 出願方法

志願者は、次の出願書類等を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。

なお、郵送する場合は、必ず速達書留とし、封筒の表に「大学院総合科学研究科理工学専攻社会人入試出願書類等在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等提出先  
岩手大学学務部入試課

〒 020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

☎ 019-621-6064

※電話による問合せは日本語に限ります。

英語による問合せは以下のアドレスに電子メールで行ってください。

E-mail: admgse@iwate-u.ac.jp

(3) 出願受付期間

平成29年7月14日（金）から7月19日（水）まで【必着】

持参の場合、受付時間は9時から16時までです。

(4) 出願書類等

入学志願票，履歴書	所定の用紙に必要事項を記入してください。
電算処理カード	18ページ以降の記入要領及び記入例をよく読み、記入してください。電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。 日本語のわからない外国人の方は、無記入のまま提出してください。
写真票・受験票	写真票には、写真（縦4cm×横3cm）を貼ってください。 太線枠内に記入してください。
検定料納入確認票 （振替払込受付証明書）	検定料30,000円（別途振込手数料がかかります。）を同封している所定の「払込取扱票」を使用し、必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。（ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。） 払込後、受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」の日附印欄の押印を確認のうえ、所定の欄に貼ってください。 検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。
成績証明書	出身大学の学長（学部長）又は出身学校長が作成し、厳封したもの。 ただし、出身学校の証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。 なお、出願資格(2)で出願する者は、高等専門学校等の成績証明書も提出してください。 外国語（英語は除く）で書かれた証明書には日本語訳又は英語訳を添付してください。
推薦書	勤務先の所属長又はそれに準じる者が作成し、厳封したもの。
卒業証明書又は修了証明書	出身大学（出身学校）所定のもの。 外国語（英語は除く）で書かれた証明書には日本語訳又は英語訳を添付してください。
学士の学位授与 （申請）証明書	出願資格(2)で出願する者は次のいずれかを提出してください。 ① 学位授与証明書 ② 学位授与申請受理証明書又は「大学改革支援・学位授与機構に学位授与の申請（予定）をしている。」旨が明記されている証明書（様式任意）で、出身大学等の学長（学部長）又は出身学校長が作成したもの。
受験許可書	勤務先の長又は代表者の署名捺印が必要です。（様式任意）
住民票 （外国人志願者のみ）	外国人志願者は、住民票（在留資格が明示されているもの）を提出してください。なお、日本国外在住者は、パスポート（旅券）の志願者本人を確認できるページの写し、本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書いずれかを提出してください。
TOEIC 公式スコア	生命科学コース及びデザイン・メディア工学コースに出願する者は、6ページの注1)を参照してください。
受験票送付用封筒	所定の封筒にあて先を記入し、362円分の切手（速達料金）を貼ってください。
ラベル票	所定のラベル票用紙に必要事項を記入してください。
その他の書類	出願資格審査で認定を受けた者は、認定書の写しを提出してください。

(5) 出願書類等提出上の注意

- ① 出願書類等受理後は、いかなる理由があっても志望コース等の記載事項の変更を認めません。
- ② 出願書類等に不備のあるものは受理しませんので、記載事項に記入もれ、誤記入等のないよう十分注意してください。
- ③ 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 出願後、現住所等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 出願書類等に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

#### 4 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査（外国語及び口頭試問）、プレゼンテーション試験、面接及び書類審査の結果を総合して判定します。

なお、判定は全ての学力検査、プレゼンテーション試験及び面接を受験した者に対して行います。

(1) 試験実施科目等

コース	試験区分
物質化学コース 数理・物理コース 材料科学コース 電気電子通信コース 機械・航空宇宙コース 知能情報コース	面接及び口頭試問
生命科学コース デザイン・メディア工学コース	プレゼンテーション試験及び 外国語（英語）（注1）

注1）生命科学コース、デザイン・メディア工学コースのプレゼンテーション試験及び外国語（英語）は、6及び7ページの注1）、注3）及び注4）の該当箇所を参照してください。

(2) 試験の日時・会場

コース	期日	時間	試験区分	会場
物質化学コース 数理・物理コース 材料科学コース 電気電子通信コース 機械・航空宇宙コース 知能情報コース	平成29年8月24日(木)	13:00～	面接及び口頭試問	理工学部 (理工学部正門付近に試験室案内図を掲示します。)
生命科学コース	平成29年8月23日(水)	10:00～	プレゼンテーション試験	
デザイン・メディア工学コース	平成29年8月23日(水)	10:00～(注1)		
	平成29年8月24日(木)	10:00～(注1)		

注1）デザイン・メディア工学コースのプレゼンテーション試験の開始時刻は、受験者によって異なります。受験票を送付する際に、試験開始時刻を通知しますので、必ず確認してください。

注2）試験当日は、必ず「受験票」を持参し、試験開始30分前までに入室してください。（厳守）

注3）試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。

試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、面接以外の受験科目等は試験時間の延長はしません。

#### 5 教育方法の特例措置等

本専攻は、大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例を適用して、社会人に門戸を開放しています。そのため、事情によっては、夜間、土曜日及び夏季休業中等にも研究指導を行う場合があります。

#### 6 その他

「合格者の発表」、「入学手続等の概要」、「長期履修制度」、「個人情報の取り扱い」及び「受験者に対する試験成績の開示」については、「Ⅲ 一般入試」（8及び9ページ）を参照してください。

## V 外国人留学生入試

### 1 募集人員

コ ー ス	募 集 人 員
物 質 化 学 コ ー ス	若 干 名
生 命 科 学 コ ー ス	
数 理 ・ 物 理 コ ー ス	
材 料 科 学 コ ー ス	
電 気 電 子 通 信 コ ー ス	
機 械 ・ 航 空 宇 宙 コ ー ス	
知 能 情 報 コ ー ス	
デ ザ イン ・ メ デ ィ ア 工 学 コ ー ス	

### 2 出願資格

日本国籍を有しない者で、修学に必要な程度の日本語能力があり、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成29年9月までに修了見込みの者
  - (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成29年9月までに修了見込みの者
  - (3) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、我が国において外国の大学の課程を有するものとして文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成29年9月までに授与される見込みの者
  - (4) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者及び平成29年9月までに修了見込みの者で、本専攻において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められたもの
  - (5) 本専攻において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成29年9月30日までに22歳に達するもの
- 注) (4)又は(5)で出願しようとする者は、「VI 個別の出願資格審査」を参照してください。

### 3 出願手続

#### (1) 出願方法

志願者は、次の出願書類等を取りそろえ、郵送又は持参により提出してください。

なお、郵送する場合は、必ず速達書留とし、封筒の表に「大学院総合科学研究科理工学専攻外国人留学生入試出願書類等在中」と朱書きしてください。

#### (2) 出願書類等提出先

岩手大学学務部入試課

〒 020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

☎ 019-621-6064

※電話による問合せは日本語に限ります。

英語による問合せは以下のアドレスに電子メールで行ってください。

E-mail: admgse@iwate-u.ac.jp

#### (3) 出願受付期間

平成29年7月14日（金）から7月19日（水）まで【必着】

持参の場合、受付時間は9時から16時までです。

(4) 出願書類等

入学志願票，履歴書	所定の用紙に必要事項を記入してください。 なお、学歴は小学校入学時から記入してください。
電算処理カード	18ページ以降の記入要領及び記入例をよく読み、記入してください。電算処理されますので、汚したり折り曲げたりしないでください。 日本語のわからない外国人の方は、無記入のまま提出してください。
写真票・受験票	写真票には、写真（縦4cm×横3cm）を貼ってください。 太線枠内に記入してください。
検定料納入確認票 （振替払込受付証明書）	検定料30,000円（別途振込手数料がかかります。）を同封している所定の「払込取扱票」を使用し、必ずゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で払い込んでください。（ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。） 払込後、受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」の日附印欄の押印を確認のうえ、所定の欄に貼ってください。 検定料は、出願書類受理後はいかなる理由があっても返還しません。 日本国政府から奨学金が支給されている外国人留学生は、検定料を徴収しませんので、「国費外国人留学生証明書」を添付してください。
成績証明書	出身大学の学長（学部長）又は出身学校長が作成し、厳封したもの。 ただし、出身学校の証明書自動発行機で発行されるものは厳封の必要はありません。 外国語（英語は除く）で書かれた証明書には日本語訳又は英語訳を添付してください。
卒業（修了）証明書又は 卒業（修了）見込証明書	出身大学（出身学校）所定のもの。 外国語（英語は除く）で書かれた証明書には日本語訳又は英語訳を添付してください。
住民票 （外国人志願者のみ）	外国人志願者は、住民票（在留資格が明示されているもの）を提出してください。なお、日本国外在住者は、パスポート（旅券）の志願者本人を確認できるページの写し、本国の戸籍抄本又は市民権等の証明書いずれかを提出してください。
TOEIC 公式スコア	生命科学コース、機械・航空宇宙コース及びデザイン・メディア工学コースに出願する者は、6ページの注1）を参照してください。
受験票送付用封筒	所定の封筒にあて先を記入し、362円分の切手（速達料金）を貼ってください。
ラベル票	所定のラベル票用紙に必要事項を記入してください。
その他の書類	出願資格審査で認定を受けた者は、認定書の写しを提出してください。

(5) 出願書類等提出上の注意

- ① 出願書類等受理後は、いかなる理由があっても志望コース等の記載事項の変更を認めません。
- ② 出願書類等に不備のあるものは受理しませんので、記載事項に記入もれ、誤記入等のないよう十分注意してください。
- ③ 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 出願後、現住所等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑤ 出願書類等に虚偽があった場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。



#### 4 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査（筆記試験及び口頭試問）、プレゼンテーション試験、面接及び書類審査を総合して判定します。

なお、判定は全ての学力検査、プレゼンテーション試験及び面接を受験した者に対して行います。

##### (1) 試験実施科目等

コース	筆記試験			プレゼンテーション試験	面接及び口頭試問
	基礎科目	専門科目	外国語		
物質化学コース					全員に課す
数理・物理コース					
材料科学コース					
電気電子通信コース				課す(注2)	
機械・航空宇宙コース		材料力学, 機械力学, 水力学, 熱力学	課す(注1)		
知能情報コース				課す(注2)	
生命科学コース			課す(注1)	課す(注3)	
デザイン・メディア工学コース					

注1) 外国語（英語）は、6ページの注1)を参照してください。

注2) 電気電子通信コース及び知能情報コースでは、口頭試問として、プレゼンテーション試験を行います。プレゼンテーション試験では、卒業研究等（企業等における研究開発業務を含む。）についてのプレゼンテーション（約15分。日本語又は英語）を課し、関連専門科目を含む内容について質疑応答を行います。試験時間は一人あたり約30分です。プレゼンテーションでは、研究目的と背景、研究成果及び今後の課題と入学後を含む研究計画について発表してください。卒業研究等に着手していないものは今後の研究計画（目的と背景を含む）について発表してください。評価は、質疑応答に基づき、勉学意欲、探究心、創造力、遂行力について行います。なお、プレゼンテーションにはプロジェクトを用意しますので、D-sub 15Pinコネクタで接続可能なパソコンを持参してください。

注3) 生命科学コースのプレゼンテーション試験は、7ページの注3)を参照してください。デザイン・メディア工学コースのプレゼンテーション試験は、7ページの注4)を参照してください。

##### (2) 試験の日時・会場

コース	期日	時間	試験区分	会場
物質化学コース 数理・物理コース 材料科学コース	平成29年8月24日(木)	13:00～	面接及び口頭試問	理工学部 (理工学部正門付近に試験室案内図を掲示します。)
電気電子通信コース 知能情報コース	平成29年8月24日(木)	13:00～	面接及び口頭試問 (プレゼンテーション試験)	
機械・航空宇宙コース	平成29年8月23日(水)	13:00～16:00	専門科目	
	平成29年8月24日(木)	13:00～	面接及び口頭試問	
生命科学コース	平成29年8月23日(水)	10:00～	プレゼンテーション試験	
デザイン・メディア工学コース	平成29年8月23日(水)	10:00～(注1)		
	平成29年8月24日(木)	10:00～(注1)		

注1) デザイン・メディア工学コースのプレゼンテーション試験の開始時刻は、受験者によって異なります。受験票を送付する際に、試験開始時刻を通知しますので、必ず確認してください。

注2) 試験当日は、必ず「受験票」を持参し、試験開始30分前までに入室してください。(厳守)

注3) 試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。

試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、面接以外の受験科目等は試験時間の延長はしません。

#### 5 その他

「合格者の発表」、「入学手続等の概要」、「長期履修制度」、「個人情報の取り扱い」及び「受験者に対する試験成績の開示」については、「Ⅲ 一般入試」（8及び9ページ）を参照してください。

## Ⅵ 個別の出願資格審査

1 「Ⅲ 一般入試」「2 出願資格」の(9)①に該当する者は、次の条件を満たす者とします。

(1) 在学期間について

平成29年9月末において、大学在学期間が3年間に達すること。

なお、休学期間は在学期間に含めないものとします。

(2) 学業成績について

出願時点において、修得する必要がある科目の全てを履修し、修得単位の4/5以上が上位の評価(点数評価に換算して80点以上)であること。

なお、入学試験に合格した後、平成29年9月末までに、3年次までに修得する必要がある必修科目の全てを修得できないことが確定した場合、又は修得した選択科目を含め卒業要件単位数の4/5以上の単位の修得及び修得単位の4/5以上が上位の評価が得られないことが確定した場合、入学を許可しません。

(3) 上記(1)及び(2)を満たす者は、出願資格の事前審査を行うので、出願に先立って次の書類を提出してください。

① 出身大学の在学証明書又は在学期間証明書(入学年月日が記載されているもの)

② 履修手引き(授業内容一覧が記載されたもの)

③ 成績証明書(厳封したもの)

④ 出願資格認定申請書(所定の用紙)

⑤ その他(必要により提出を求める書類)

※ 出願資格認定申請書は、岩手大学学務部入試課まで請求してください。

(4) 注意事項

本出願資格により入学した場合、当人の学部学生としての学籍上の身分は、退学となります。したがって、大学の学部を卒業していることを要件と定められている種々の国家試験等の資格試験は、受験できなくなります。

2 「Ⅲ 一般入試」「2 出願資格」の(9)②又は③及び④、若しくは「Ⅴ 外国人留学生入試」「2 出願資格」の(4)に該当する者は、次の条件を満たす者とします。

(1) 学業成績について

出願時点において、修得する必要がある科目の全てを履修し、修得単位の4/5以上が上位の評価(点数評価に換算して80点以上)であること。

なお、入学試験に合格した後、最終学校において所定の単位を修得できないことが確定した場合、又は最終学校修了時の修得単位の4/5以上が上位の評価が得られないことが確定した場合は入学を許可しません。

(2) 上記要件を満たす者は、出願資格の事前審査を行うので、出願に先立って次の書類を提出してください。

① 出身大学の在学証明書又は在学期間証明書(入学年月日が記載されているもの)

② 履修手引き(授業内容一覧が記載されたもの)

③ 成績証明書(厳封したもの)

④ 出願資格認定申請書(所定の用紙)

⑤ その他(必要により提出を求める書類)

※ 出願資格認定申請書は、岩手大学学務部入試課まで請求してください。

3 「Ⅲ 一般入試」「2 出願資格」の(10)、「Ⅳ 社会人入試」「2 出願資格」の(9)若しくは「Ⅴ 外国人留学生入試」「2 出願資格」の(5)に該当する者は、主に短期大学、高等専門学校、専修学校の卒業生など、大学の卒業資格を有していない者又は大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了した者で、「Ⅲ 一般入試」及び「Ⅳ 社会人入試」の「2 出願資格」(6)、「Ⅴ 外国人留学生入試」の「2 出願資格」(3)に該当しない者です。

なお、大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了した者につい

ては、大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは国立大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等として相当期間（おおむね1年以上とする。）研究に従事しており、平成29年9月30日までに22歳に達する者とします。

この資格で出願しようとする者は、出願資格の事前審査を行うので、出願に先立って次の書類を提出してください。

- (1) 出身大学又は出身学校の卒業証明書
  - (2) 成績証明書（厳封したもの）
  - (3) 出願資格認定申請書（所定の用紙）
  - (4) 研究歴を証明する証明書又は在職証明書（勤務先の所属長等が作成したもの。様式任意）
  - (5) その他（必要により提出を求める書類）
- ※ 出願資格認定申請書は、岩手大学学務部入試課まで請求してください。

#### 4 提出期間等

- (1) 提出期間：平成29年6月19日（月）から6月21日（水）まで【必着】  
持参の場合、受付時間は9時から16時までです。
  - (2) 提出先：〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8  
岩手大学学務部入試課（☎ 019-621-6064）  
（電話による問合せは日本語に限ります。英語による問合せは以下のアドレスに電子メールで行ってください。）  
E-mail: admgse@iwate-u.ac.jp
- ※ 審査結果は、平成29年7月11日（火）までに本人あてに通知します。  
なお、認定された者は、所定の期間内に出願手続をしてください。

## VII 障がい等を有する入学志願者との事前相談

本専攻に入学を志願する者で、障がいあるいは疾病等により受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、平成29年6月2日（金）までに「事前相談について」（19ページ様式参照）を提出してください。

日本語のわからない外国人の方は、以下のアドレスに電子メールでお問い合わせください。

E-mail: admgse@iwate-u.ac.jp

なお、必要により、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行う場合があります。

### 提出先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

## VIII 検定料免除

岩手大学では、災害救助法適用の災害により被災した方が、経済的な理由により大学進学を断念することがないように、検定料について免除措置を行います。

申請手続等、詳細については、岩手大学ホームページ <http://www.iwate-u.ac.jp/nyusi/index.html> で確認してください。

なお、検定料免除申請手続は、出願手続の際に、同時に行ってください。

## IX 電算処理カードの記入要領及び記入例

日本語のわからない外国人の方は、無記入のまま提出してください。

### 1 記入要領

(1) 電算処理カードは、次の要領で記入してください。

- ① 「大学記入欄」には記入しないでください。
- ② 「5. 本人の状況欄」の「進学」とは、大学等の卒業見込の者が該当します。
- ③ 電算処理カードの3. 4. 5. 6. 7. 9. 10の欄の□の部分には、下記の「正しい書き方例」にならって丁寧に数字を記入してください。
- ④ 漢字は正しく楷書で、記入してください。

(2) 電算処理カードは、必ずHBのシャープペンシル（0.5mmしん）で濃く丁寧に記入してください。

(3) 間違えて記入した場合は、プラスチック消しゴムで丁寧に消してから書き直してください。

(4) 電算処理カードは、絶対に折り曲げたり汚したりしないでください。

### 2 正しい書き方例

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

個々の注意点（○印の部分は、特に注意してください。）

0	輪を大きく円にしない	0, 0	等は不可	5	縦線を突き出す	5, 5	等は不可
1	垂直にまっすぐに	1, 1	等は不可	6	線を長く輪はつなく	6, 6	等は不可
2	下の横線を真横に	2, 2	等は不可	7	カギをつけ脚は垂直に	7, 7	等は不可
3	中央を突き出す	3, 3	等は不可	8	交点をXに下の円を大きく	8, 8	等は不可
4	線は十分長く	4, 4	等は不可	9	輪はつなぎ縦線は長くのばす	9, 9	等は不可

平成 年 月 日

岩手大学長 殿

氏 名  
(志願者との関係 )

住 所

電 話 — —

## 事前相談について

下記により事前に相談したいので、関係書類を添えて提出します。

### 記

#### 1 志願者氏名

ふりがな 氏 名	男・女	生年月日	昭和 平成	年	月	日生
現住所	〒 —	電話	—	—		
出身学校名		電話	—	—		

#### 2 志望専攻等名

専攻・コース	専攻	コース
--------	----	-----

#### 3 障がいの種類・程度

#### 4 受験上特別な配慮を希望する事項・内容

#### 5 修学上特別な配慮を希望する事項・内容

#### 6 出身学校在学中にとられていた特別な配慮

#### 7 日常生活の状況

#### 8 添付書類

- (1) 健康診断書
- (2) その他

注1 出身学校関係者等が記入してください。

注2 6の「出身学校在学中にとられていた特別な配慮」については、詳細に記入してください。

注3 本用紙に書ききれない場合には、適宜別紙に記入しても構いません。

注4 健康診断書等の書類は、写しで構いませんので、必ず添付してください。

注5 ※欄には記入しないでください。

※ 大学記入欄

3 記入例

## 電算処理カード(大学院・編入学用)

HBのシャープペンシル(0.5mmしん)で記入してください。

1. 受験番号(大学記入欄)

88888

2. 氏名(丁寧に記入し、姓と名の間を1マスあけてください。)

(漢字)

岩大 工太郎

(カナ)

イシダイ コウタロウ

3. 国籍・性別

日本・男…1 日本・女…2  
外国・男…3 外国・女…4

コード  
1

4. 入試区分 一般入試…1, 推薦入試…2, 社会人入試(現職教員含む)…3  
外国人留学生入試…4

コード  
1

5. 本人の状況

進学…1, 社会人…2  
現職教員(教育委員会等派遣)…4, 外国人…5, その他…6

コード  
1

6. 学籍番号(岩手大学在学学生(研究生を除く)のみ現在の学籍番号を記入してください。研究生は7番以降を記入してください。)

88888888

6の学籍番号を記入した者は、以下の事項を記入する必要はありません。岩手大学研究生は記入してください。

7. 生年月日

西暦 1994年 06月 01日生

8. 出身学校等名(名称を略さずに記入してください。)

学校等名

花巻大学

学部・  
学科等名

工学部

9. 学校種別 本学…1, 他大学…2, 短大…3, 高専…4  
専修学校の専門課程…5, 外国の学校…6, その他…7

コード  
2

10. 卒業・修了(見込)年月

西暦 2017年 09月 卒業・修了見込…1, 卒業・修了…2  
退学…3

コード  
1

11. 本籍地(外国人留学生は国籍を記入してください。)

本籍地

岩手県

12. 国費等留学生(大学記入欄)

コード  
3

注1) 2, 8, 11は漢字またはカナで記入してください。

注2) 3, 4, 5, 9, 10はコード番号(数字)を記入してください。

## X 教育研究分野（平成29年4月1日現在）

※印の教員は、志願票の「志望する指導教員名」欄に記入することはできません。

### 物質化学コース

大分野	教育研究分野		担当教員	
	名称	内容	氏名	職位
有機・高分子化学	有機合成化学	有機分子の合成のための基本となる反応の開発に関する教育研究	※嶋田 和明 是永 敏伸	教授 准教授
	有機機能化学	有機分子の構造と化学反応性に関する教育研究	※小川 智毅 木村 毅	理事 研究推進機構 准教授
	高分子機能化学	高分子化合物の合成と反応の解明及びその機能に関する教育研究	大石 好行 芝崎 祐二	教授 准教授
表面・エネルギー化学	表面反応化学	固体表面の構造と反応性及び触媒作用に関する教育研究	白井 誠之	教授
	応用電気化学	化学エネルギーシステム材料設計及び電子移動反応制御に関する教育研究	竹口 竜弥 宇井 幸一	教授 准教授
	無機材料化学	環境関連機能材料の創製に関する教育研究	平原 英俊 會澤 純雄	教授 准教授
	環境化学	化学物質の環境動態および環境毒性に関する教育研究	寺崎 正紀	准教授
物理化学・化学工学	材料基礎化学	物理化学的手法を基礎とする機能性物質の設計・評価・劣化制御に関する教育研究	八代 仁 呉 松竹	教授 准教授
	結晶工学	晶析及び反応工学的的手法による化学物質の分離精製及び微粒子材料製造に関する教育研究	横田 政晶 土岐 規仁	教授 准教授

### 生命科学コース

大分野	教育研究分野		担当教員	
	名称	内容	氏名	職位
生命工学	生命分子システム	生命現象にかかわる生体分子の機能、分析、利用などに関する教育研究	小栗栖太郎 安川 洋生	教授 教授
	生体機能	脳機能、生体計測などに関する教育研究	一ノ瀬充行 尾崎 拓	教授 准教授
	細胞工学	細胞工学分野の教育研究	福田 智一 未 定 芝 陽子	教授 准教授
	再生医療工学	細胞の分化制御からiPS細胞や工学技術を利用した人工臓器による身体機能補填技術などに関する教育研究	富田 浩史 菅野江里子 荒木 功人	教授 准教授 准教授

数理・物理コース

大分野	教育研究分野		担当教員	
	名称	内容	氏名	職位
数理科学分野	代数学	代数学（代数的整数論等）及びその理工学系への応用に関する教育研究	尾台 喜孝	教授
		代数学（解析的整数論等）の教育研究と理工学系への応用	川田 浩一	教授
		代数学（線形代数学・行列群・リー群・リー環等）の教育研究と理工学系への応用	吉井 洋二	教授
	幾何学	幾何学（葉層構造・微分トポロジー等）の教育研究と理工学系への応用	押切 源一	教授
	解析学	非線形解析学や偏微分方程式論に関する教育研究	奈良 光紀	准教授
		解析学（関数解析・実解析等）の教育研究と理工学系への応用	本田 卓	准教授
	応用数学	現象の確率的理論／データ解析，統計的モデル化に関する教育研究	川崎 秀二	准教授
		数値計算結果の信頼性検証に関する教育研究	宮島 信也	教授
	物理科学分野	原子核・素粒子物理学	量子多体系（主として，核子・ハドロン系）物理学に関する教育研究	西崎 滋
高エネルギー物理学		高エネルギー物理学（素粒子実験物理学）および粒子計測に関する教育研究	成田 晋也	教授
宇宙物理学		森羅万象の数理物理学（主として，宇宙物理学，天文学）と関連理工学の認知過程に則した体系化	花見 仁史	教授
		銀河物理学や天文光学に関する教育研究	石垣 剛	准教授
先進物性分野	機能電子材料	超伝導体の基礎物性とその工学的応用に関する教育研究	松川 倫明	教授
	量子材料・極限計測	新奇物質の創成と，強相関伝導系の物性に関する教育研究	※吉澤 正人 中西 良樹	教授 准教授
	高圧物性科学	炭素ナノ構造体および関連物質の構造評価と高圧物性に関する教育研究	中山 敦子	教授
	結晶成長	結晶成長と相図に関する教育研究	重松 公司	教授
	計算材料学	固体の電子構造の計算のための波動関数展開法などに関する教育研究	瓜生 誠司	准教授



### 材料科学コース

大分野	教育研究分野		担当教員	
	名称	内容	氏名	職位
機能材料創成	電子機能・エネルギー材料創成	半導体材料, 超伝導・熱電特性などを有する酸化物材料に関する教育研究	藤代 博之 内藤 智之	教授 准教授
	有機機能材料創成	有機機能材料の合成, 結晶成長, 構造及びデバイス評価に関する教育研究	吉本 則之	教授
素材プロセス	金属製錬・リサイクル	金属の製錬とリサイクルの物理化学に関する教育研究	未定	
	ナノ・エコ材料開発	エコロジーの視点に立った, ナノ材料の開発に関する教育研究	山口 明	准教授
先進材料評価	構造・機能材料評価	構造・機能材料の開発や機構解明で必要となる組織・構造・物性の評価法に関する教育研究	鎌田 康寛 小林 悟	教授 准教授

### 電気電子通信コース

大分野	教育研究分野		担当教員	
	名称	内容	氏名	職位
電気エネルギー工学	電気エネルギー工学	電磁気学とエネルギー変換を基礎とした電気エネルギーに関する教育研究	向川 政治 秋山 雅裕	教授 准教授
	高電圧プラズマ工学	放電プラズマやパルスパワーの発生と応用, プラズマを用いた環境保全技術に関する教育研究	高木 浩一	教授
電子デバイス工学	半導体物性工学	半導体を含む物質の電子構造や, 太陽電池などの半導体デバイスに関する教育研究	西館 数芽 叶 榮彬	教授 准教授
	磁気応用工学	磁気を応用した各種デバイスや計測システムに関する教育研究	小林宏一郎 菊池 弘昭 三浦 健司	教授 准教授 准教授
通信・電子システム工学	通信システム工学	デジタル信号処理や通信工学を基礎とした, 情報伝送システムに関する教育研究	恒川 佳隆 本間 尚樹	教授 教授
	電子システム工学	電子回路を基礎とした, 制御システムや組込システムに関する教育研究	長田 洋 大坊 真洋	教授 准教授

機械・航空宇宙コース

教育研究分野		担当教員	
名称	内容	氏名	職位
航空宇宙	<ul style="list-style-type: none"> <li>航空宇宙推進の高効率化，環境適合性向上に関わる流体工学，伝熱工学や計算力学，また，数理的手法に基づくシステム制御理論とその航空宇宙システムへの応用に関する教育研究</li> <li>耐熱材料や高機能材料システムの長寿命化及び破壊機構の解明のための材料強度学や実験力学に関する教育研究</li> </ul>	上野 和之 船崎 健一 脇 裕之 佐藤 淳	教授 教授 教授 准教授
バイオ・ロボティクス	<ul style="list-style-type: none"> <li>人体，機械システム，及びその利用環境の計測と制御に関する教育研究</li> <li>機械システムのダイナミクス及び画像・信号処理と計測に関する教育研究</li> </ul>	三好 扶 湯川 俊浩	准教授 准教授
システムデザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>生産システムの計画・管理・運用などのマネージメント及び高能率・高精度加工システムの構成法・加工方式に関する教育研究</li> <li>内燃機関などエネルギー応用システムの高性能化に関わる現象の解析と制御に関する教育研究</li> <li>金型製作に関する，設計技術，金型材料，加工技術，プレス及びプラスチックモールド成型技術に関する教育研究</li> </ul>	花原 和之 水野 雅裕 柳岡 英樹 小野寺英輝 吉野 泰弘 吉原 信人	教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授

知能情報コース

教育研究分野		担当教員	
名称	内容	氏名	職位
コンピュータ科学	アルゴリズム，データ工学，ウェブ情報システム，ネットワークシステム，計算機科学などに関する最新技術と基礎理論の教育研究	平山 貴司	講師
知能情報工学	人工知能・音響・音声・光・画像などの情報処理，ロボティクス，IoTなどに関する最新技術と基礎理論の教育研究	※安倍 正人 西山 清 萩原 義裕 永田 仁史 吉森 久 木村 彰男 金 天海	教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授 准教授

デザイン・メディア工学コース

大分野	教育研究分野		担当教員	
	名称	内容	氏名	職位
デザイン工学	環境デザイン	人や環境に優しい生態系を含めた生活空間を構築するための、環境情報のデータベース化と環境アセスメント及び地域計画と環境調和型まちづくりに関する教育研究	※大塚 尚寛 ※齊藤 貢	教授 准教授
	プロダクトデザイン	人や環境に優しい“もの”を創造するためのデザインプロセス、思考支援法、造形表現法及びデザイン評価法に関する教育研究	田中 隆充	教授
	コンテンツデザイン	メディアアート、アニメーション、Webコンテンツなどの情報や映像コンテンツを制作するための情報デザインや映像メディア表現に関する教育研究	※本村 健太	教授
メディア工学	ネットワーク工学	環境センシングやサイバーコミュニケーション環境を構築するための基盤技術であるネットワークシステムに関する教育研究	※中谷 直司	准教授
	インタラクション工学	ロボットやVRなどのインタラクティブシステムを構築するためのリアルタイムで動作する3D映像認識技術と映像表示技術に関する教育研究	藤本 忠博 明石 卓也	教授 准教授
	コンテンツ工学	CADやCGなどの3D映像コンテンツを制作するための形状モデル獲得・生成技術とシミュレーション型アニメーション技術に関する教育研究	今野 晃市	教授





# 試験場への案内



盛岡駅前 (バスターミナル11番のりば) から岩手県交通バスの駅上田線「松園バスターミナル行き」に乗車し「上田四丁目」で下車。  
 又は駅桜台団地線「桜台団地行き」に乗車し「理工学部東口」で下車してください。

- 注1) 盛岡駅から約2km、徒歩約35分です。
- 注2) タクシー利用の場合  
 盛岡駅「タクシーのりば」から約10分で、料金は1,000円程度です。
- 注3) 盛岡駅行き (帰り) のバス停については、上記の案内図を参照してください。

